



杉並区

27. 11. 25
杉並区広報課

【取材のご案内】ラグビーからあいさつを学びます

11月30日（月）午後3時30分から、杉並区立杉並第一小学校グラウンド（雨天の場合は体育館、阿佐谷北1-5-27）で、早稲田大学ラグビー蹴球部選手の指導によるマナーキッズ・タグラグビー教室が開催されます。教室に参加するのは、同校の1年生から6年生の児童約50名で、タグラグビーを通して、挨拶の大切さを学びます。

公益社団法人マナーキッズプロジェクトは、早稲田大学庭球部の子ども向けのテニス教室から発展した区内に拠点を持つ団体で、スポーツを通じて正しい姿勢、お辞儀・あいさつができる人を育てています。今までに47都道府県において、13万人を超える園児・児童が参加しております。

また、12月20日（日）には中学校野球部員100名ほどを対象に野球教室を開催します。この指導には、早稲田大学野球部があたる予定になっています。

今回のタグラグビー教室は、区内上井草に練習拠点を持つ早稲田大学ラグビー蹴球部の協力により開催されることになりました。ラグビーは、ラグビーワールドカップイングランド大会で、日本代表が世界の強豪国と熱い戦いを見せ、そのラグビーワールドカップの代表にも選手を送り出す早稲田大学ラグビー蹴球部は、大学ラグビー界をけん引する強豪チームです。大学選手権を目指す練習に忙しい時期ですが、地元小学生のためにと、時間を作っていただきました。

11月30日（月）午後3時30分から、杉並第一小学校グラウンド（雨天の場合は体育館）で児童約50名が参加して、ラグビー蹴球部の後藤禎和監督や選手のみなさんの指導を受ける予定です。ラグビーは、肉体と肉体をぶつけ合う激しいスポーツです。一つ間違えば大きな怪我にもつながりかねません。だからこそ、ノーサイドの瞬間、相手チームに敬意を表し健闘を讃え合います。こうしたことをタグラグビー教室の中で学びます。また、この講座には平安時代から続く、小笠原流礼法の師範によるあいさつや礼儀作法も学びます。小笠原流礼法は、平安時代末期から鎌倉時代の武将の小笠原長清に発し、源頼朝の弓馬術礼法の師範となったことから始まっています。

【タグラグビー教室】11月30日（月）

- ・出席者 早稲田大学蹴球部 後藤禎和監督および選手
小笠原流礼法 畑山 芳光師範
公益社団法人マナーキッズプロジェクト 田中日出男理事長
杉並第一小学校 児童50名

・スケジュール

- 15:30 開講式（自己紹介、指導者紹介）
- 15:40 小笠原流礼法指導（正しい姿勢、お辞儀・挨拶の仕方）
- 15:50 タグラグビー指導
- 16:30 閉講式（修了証書授与）

【問い合わせ先】 教育委員会学校支援課：小林 電話 03-3311-2111 内線 1642
総務部広報課：正月（まさつき） 電話 03-3312-6855（直通）

*取材いただける場合は、お手数ですが11月30日正午までに広報課へ連絡ください。